

Being Digital

Web2.0と公共事業
Web化する現実、現実化するWeb



2007・5・29 (社)岩手県建設業協会
青年部連絡協議会

私はインターネット
を
観察し続けてきました

なぜなら
インターネットには
少し先を行く
現実があるからです

私は10年前に
Webに出会いました

インターネットの精神文化

自発性（ボランティア）

草の根（グラスルーツ）

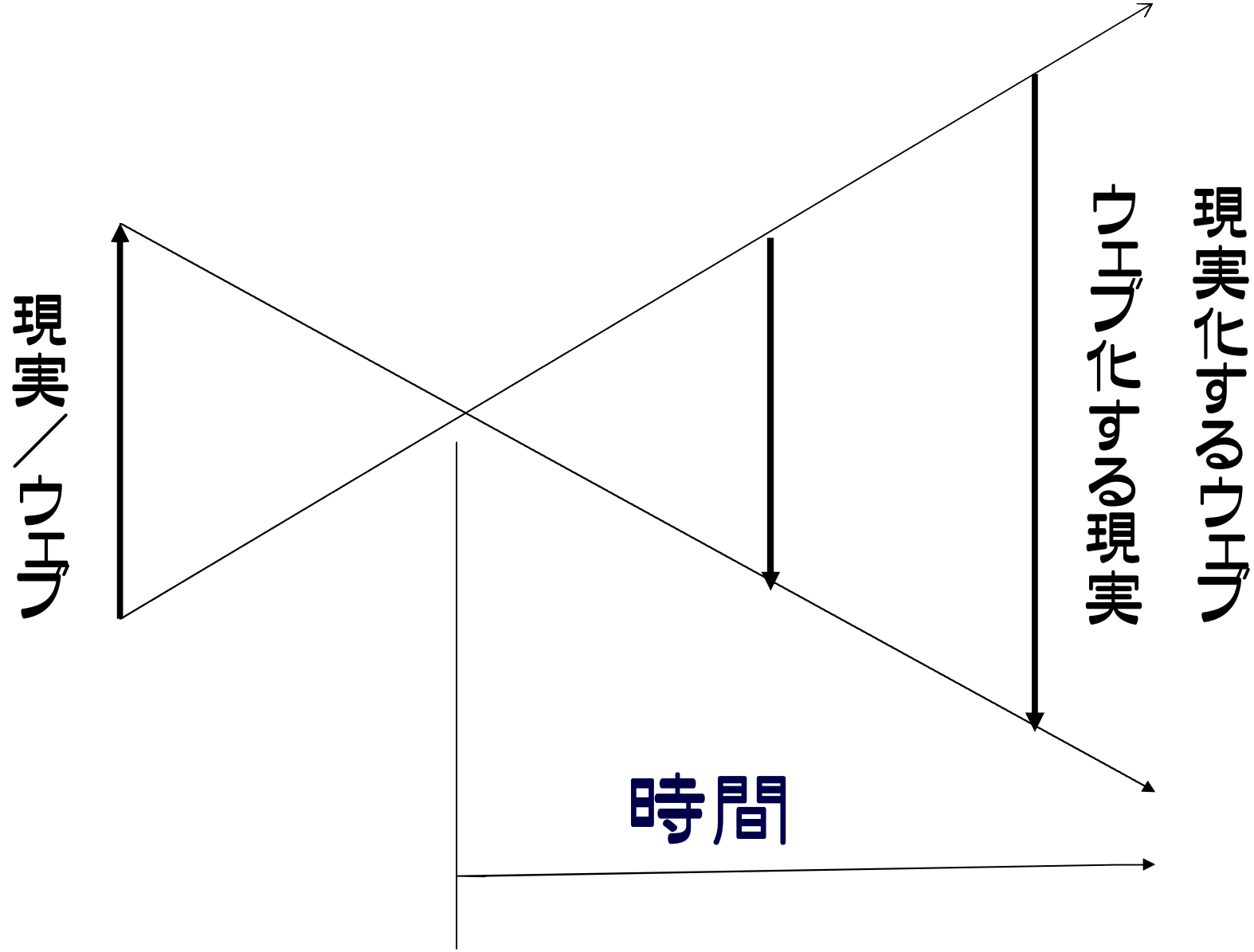
開放系（オープン）

それは
夢のようなもので
でした

それから10年
が
過ぎました

Webとリアルの
境界は
ますますあやふ
やです

キアスム交差図式



経営とは
環境と原理の乗数
でしかありません

インターネットには
今と言う時代の
環境と原理を見る
ヒントがあります

例えば 目的と目標

企業の目的は
お金の儲けである

このテーゼは正しい
のでしょうか

お金儲けは

目標であり

目的ではありません

P・F・ドラッカー

企業の目的は
顧客の創造である

私達は
長い間、目的がなく
とも
なんとかなる時代に
生きてきました

理念（哲学）なき
人には
目的がありません

しかし今は
理念(哲学)なき
人には
生きにくい世界です

何人も家卑の前で
は英雄足りえず

Web2.0

現実化するWeb / Web化する現実

あれば便利だなと思うものが
Webにある。それも無償で。

Google

無料經濟

限定経済学

〈贈与／交換〉

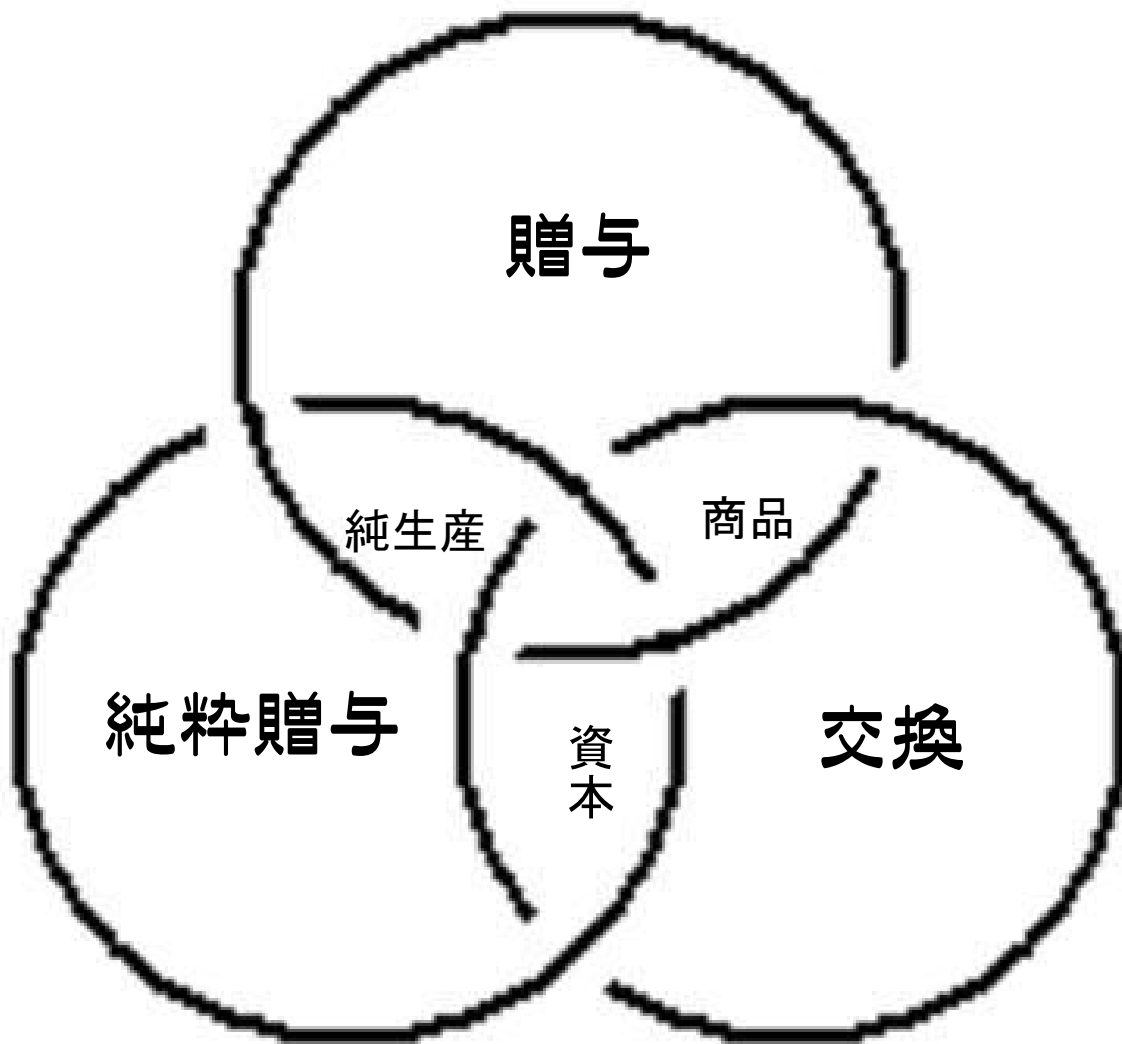
社会的交換
(贈与)



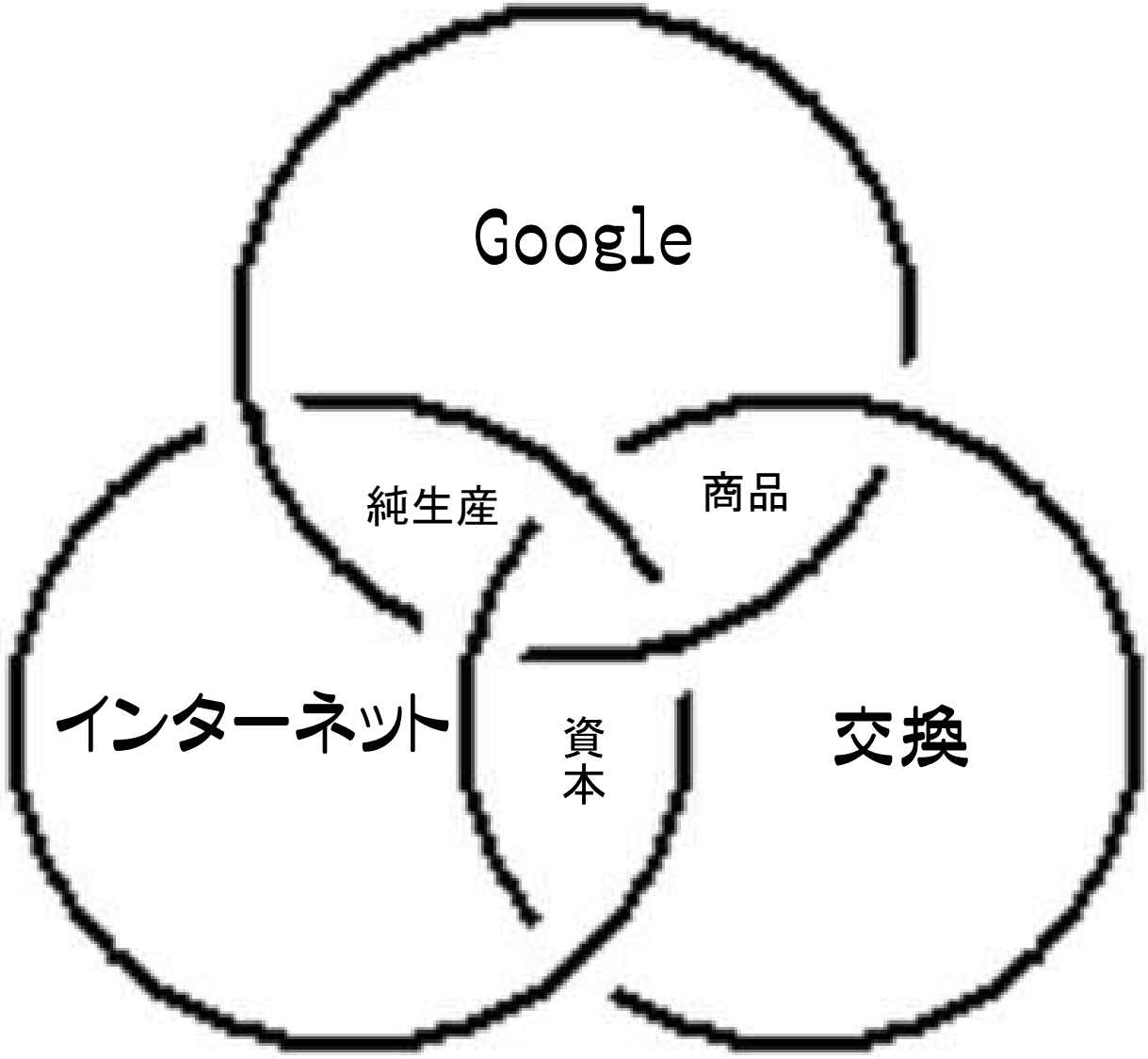
経済的交換
(交換)

Googleは
〈贈与／交換〉の
バイナリーコードでは
とらえきれない

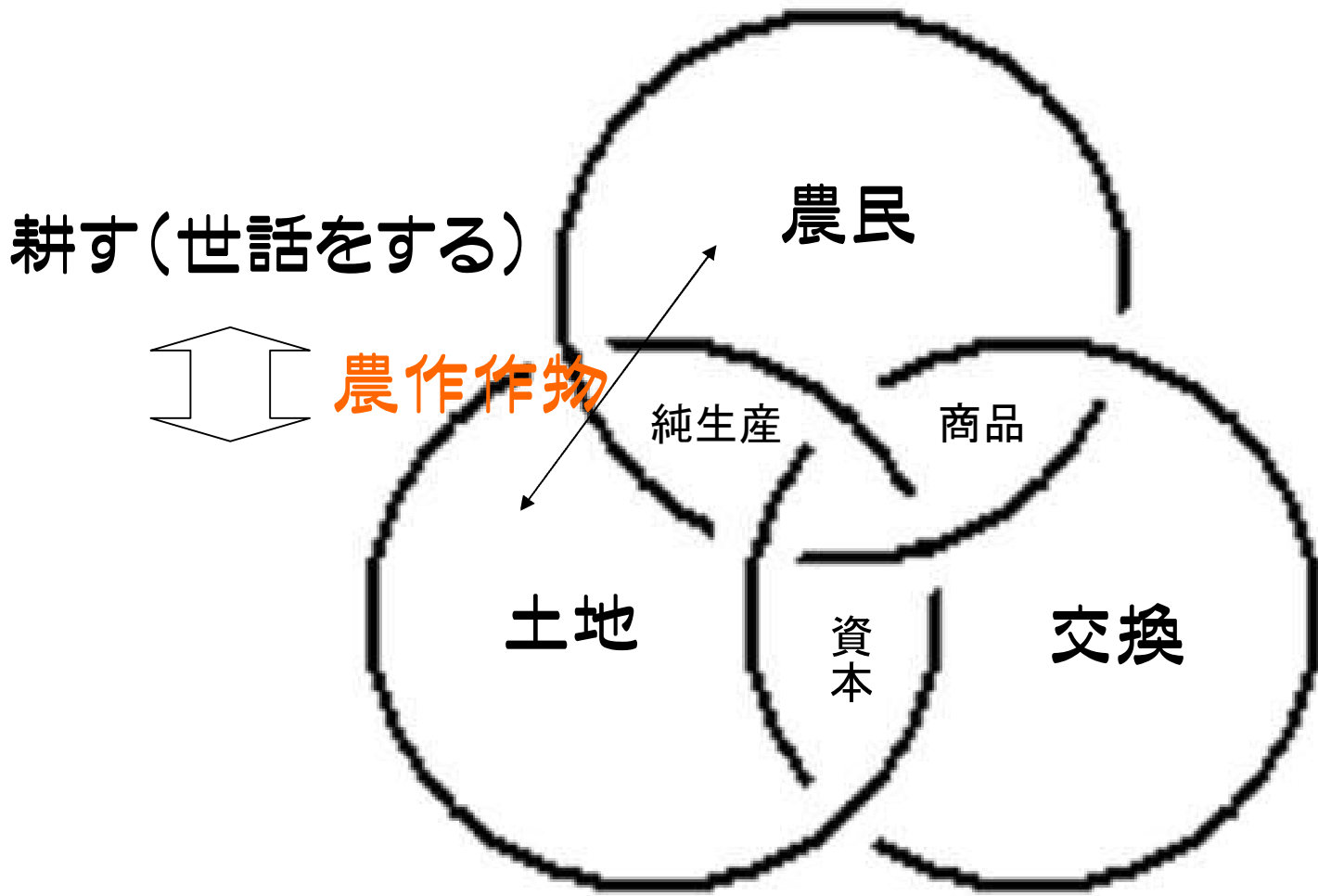
普遍経済学



インターネットの純粹贈与仮説



農業の三位一体モデル



交換は後から接続されることで純生産が商品に転換する。

谷 共 の

仕 事

予算内のこと
しかできません

公共事業も
その
定理に従います

しかし予算とは
公共事業の
目標であって

公共事業の
目的では
ありません

協会の

目的とは？

配分？

それは目的なので
しょうか？

配分という目標し
か見えないのであ
るなら協会は不要
となるでしょう

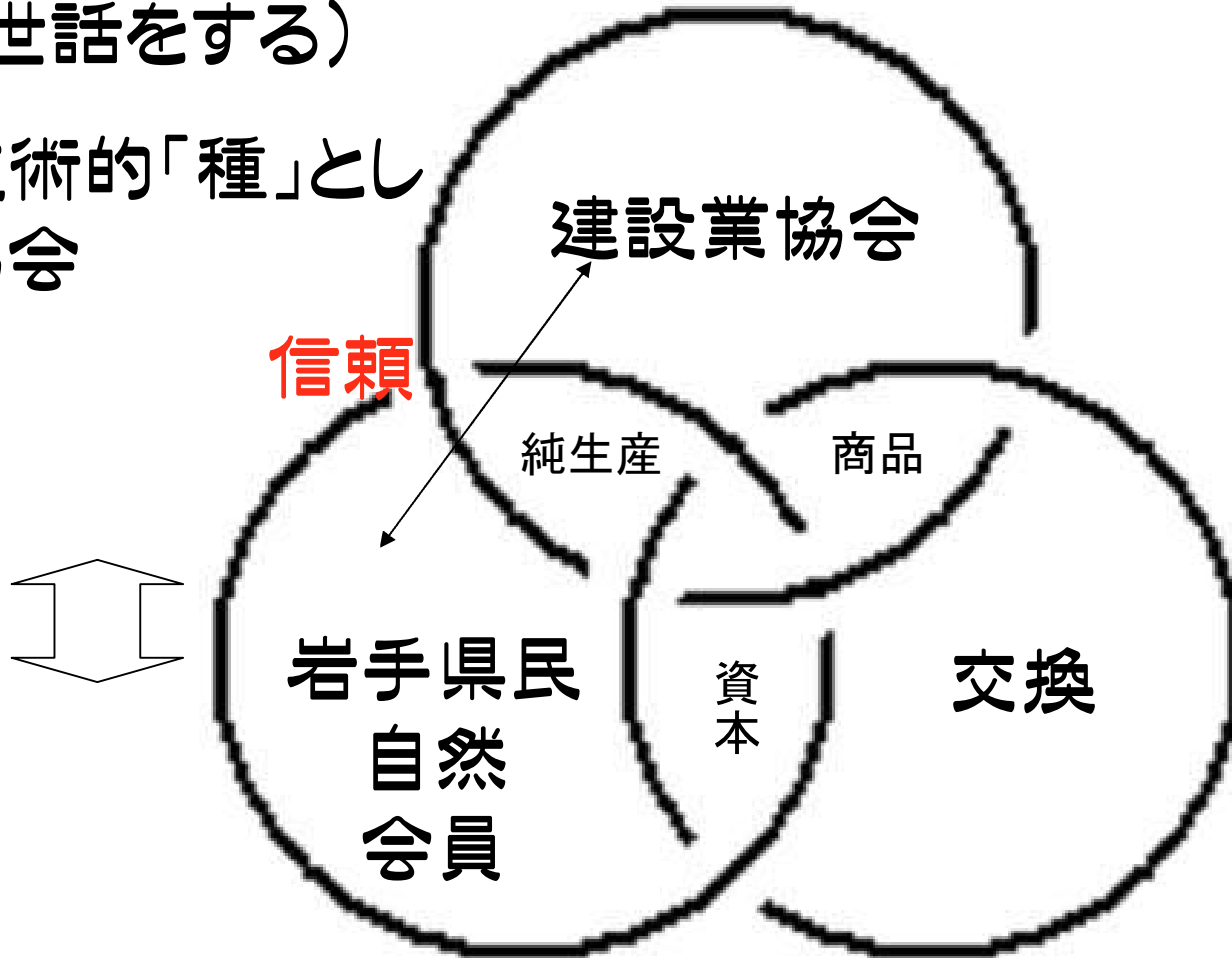
協会が不要なら
地場の建設業は
その足場を失う
しかありません

では
協会活動の
目的とは
なんでしょう？

協会の三位一体モデル

耕す(世話をする)

その技術的「種」としての協会



交換は後から接続されることで
純生産が商品に転換する

今回の協会サイトの
ブログ化も
Web2.0の流れに
忠実です

Web2.0

それはWeb化する現実
という

大きな流れであり

とりあえずは、
大きな動きで流れて、
それ以上のス
ピードで流れることで
独自性を保つ
という戦略です

機能分化社会

P・F・ド"ラツカー

「企業は二つの、そして二つだけの基本的な機能を持つ。それがマーケティングとイノベーションである。マーケティングとイノベーションだけが成果をもたらす」

コミュニケーション

〈情報 / 伝達〉の差異 の理解

理念と目的を

もって

情報を

発信すること！

もちどつとこむ

ご清聴ありがとうございました。

桃知 利男



E-mail pinkhip@dc4.so-net.ne.jp

URL <http://www.momoti.com/>

ご面倒でも私宛の連絡はメールでお願いいたします。